

# 【学生団体連絡会議】

## (1)引き続き学団連を開き、情報交換・調整を行います

月に一度、学生団体連絡会議(以下、学団連)を開き、学生団体間での情報交換を行うとともに、各団体の活動が円滑に進むように、学生団体間での調整を行っていきます。また、各団体で解決困難な問題が発生した場合は団体間で協力し、問題の解決に努めます。

## (2)全学新歓実行委員会に協力します

全学新歓実行委員会の活動が、新入生の学生生活をより充実したものにす  
る手助けになると、学生自治会では考え、全学新歓実行委員会に対して、引  
き続き活動場所として学生自治会室を提供する、実行委員として自治会役員  
が参加するなどの協力を行います。

## (3)クラスオリエンテーション調整会議を設置します

来年のクラスオリエンテーション(以下、クラオリ)を円滑に行うため、学  
団連で、クラスオリエンテーション調整会議(以下、クラオリ調整会議)を設  
置します。クラオリ調整会議で、来年のクラオリの目的、実施に必要な事項  
の検討・調節・連絡を行います。また、来年のクラオリが新入生の負担とな  
らないように対策を検討します。

## (4)入学式・クラブ紹介調整会議を行います

来年の入学式のクラブ紹介を円滑に行うため、学団連にて、入学式・クラ  
ブ紹介調整会議を設置し、来年度のクラブ紹介の目的やクラブ紹介を実施す  
るために必要な事項の検討・調整・連絡を行います。



## (5)新歓時期の新入生への勧誘活動規制を行います

3月から5月にかけての新歓時期には、多くのクラブ・サークル等の団体が積極的に勧誘活動を行います。しかし、中には行き過ぎた勧誘活動を行う団体が出てくることもあり、入学手続きの妨げなど新入生にとって大きな負担となると考えられます。そこで、学団連を通じて、学生団体全体でそのような勧誘への対策を考えるとともに、団体間での連携を強化し、新歓時期を無事に終えられるよう話し合いを行います。

## (6)学生センターとの話し合いを引き続き行います

大学の情報や実状の把握、大学との意見交換を行うことで大学と学生が相互理解を深めることができるように、月に一度、学生センターとの話し合いを行います。また、学生センターとの話し合いで得られた情報を、自治会総合情報誌『NASCA』などの情報宣伝手段を活用し、学生に発信していきます。



# 【大型PA再購入実行委員会】

## (1)大型PA再購入実行委員会とは？

大型PA再購入実行委員会は、大型PA（大型音響機器）の再購入を行うことで、クラブやサークル等の課外活動を盛り上げ、大学内の文化的発展を目指して活動している団体です。

## (2)引き続き定例会を開き、話し合いを行います

大型PA再購入実行委員会は、定例会を開き、大型PAの現状確認や構成団体間の情報共有を行い、次回の購入を円滑に行えるように調整を行います。また、購入までに機器が故障した場合、大型PA再購入実行委員会の積立金から修理費を支出する、または後援会に援助を求めるなど柔軟かつ早急に対応します。

また、引き続き定例会において、「大型PA再購入実行委員会規約」の改定に関する検討を行います。